



芝生用殺菌剤

ヘリテージ® 顆粒水和剤

立枯病（ゾイシアテラウルト）に効果的！
少水量散布で作業効率アップ！



syngenta®

芝生用殺菌剤

ヘリテージ®

顆粒水和剤

- 包装：1kg (250g×4)
- 成分：アゾキシストロビン………50.0%
 鉱物質微粉、界面活性剤等…50.0%
- 人畜毒性：普通物



特長

- ブラウンパッチ、ラージパッチ、フェアリーリング病、春はげ症、ゾイシアデクラインなど広範囲の病害を同時に防除できます。
- 残効が長いので散布回数の低減が出来ます。

適用病害の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビンを含む農薬の総使用回数
芝 (日本芝)	葉腐病 (ラージパッチ)	800倍	発病初期	8回以内	1㎡当り 100ml散布	8回以内
		400倍			1㎡当り 50ml散布	
	疑似葉腐病 (春はげ症)	3000~4000倍	休眠期前		1㎡当り 200~500ml散布	
	フェアリーリング病	2000倍	発病初期		1㎡当り 500ml散布	
立枯病 (ゾイシアデクライン)	3000~4000倍					
芝 (ベントグラス)	赤焼病 ピンムム病	2000倍	根雪前	8回以内	1㎡当り 500ml散布	8回以内
	フェアリーリング病					
	紅色雪腐病	3000~4000倍				
	葉腐病 (ブラウンパッチ)	800倍	発病初期			
400倍		1㎡当り 50ml散布				

[予防効果]

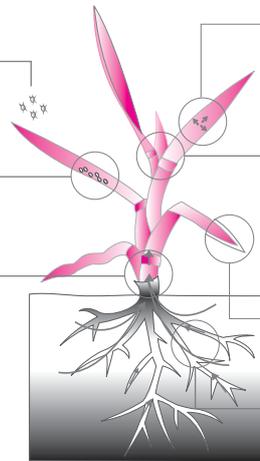
ヘリテージは胞子発芽を阻害することにより、病原菌の侵入を防ぎます。

[治療効果]

ヘリテージは散布時にすでに存在している病斑の拡大を防ぎます。

[移行性]

根から吸収されたヘリテージは、茎葉全体に均一に行き渡ります。



[浸透・浸達性]

葉に付着したヘリテージは、均一に浸透・浸達し葉の先端に向かって移行します。また、夜露などにより再吸収されます。

[移行性]

ヘリテージは散布時に展葉していなかった葉にも移行し、病害から守ります。

ヘリテージは長期にわたって芝を病害から守ります。

[土壌処理効果]

土壌、サッチ層に落ちたヘリテージは根から再吸収されます。

効果・薬害等の注意

- 耐性菌の出現を防ぐため、過度の連用を避け、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- りんごの一部品種(あかね、旭、ガラ、きざし、モーリスズデリシャス、ラリタン等)に散布液がかかった場合には、葉にネクロシス(褐変)や落葉、また果実にはさび果や落果を伴う品種特有の激しい薬害が生じるので十分注意してください。また、周辺にこれら品種が栽培されている場合は、飛散(ドリフト)により、薬害を生じる場合があります。
- 本剤の使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所などの関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
(水産動植物に関する注意：本剤は水産動植物に影響を及ぼしますが、通常の使用方法では問題ありません。)

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 使用後の空袋は圃場などに放置せず適切に処理してください。

販売

シンジェンタ ジャパン株式会社

プロフェッショナル・プロダクツ部
〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワーX 21階
(TEL) 03-6221-3802 (FAX) 03-6221-3899
<http://www.syngenta.co.jp/golf>

取扱い